

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス あある		公表日		令和 8年 3月 2日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4名	4名	①建物の問題で部屋が多く死角が多いので随時ラウンドし、職員と情報共有している。	・子供の人数により、スペースが足りない ・利用人数に対し適切にスペースが確保されている ・だいたいの日はいいのだが、多く利用者がいる場合は狭い ・住居スペースを活動の場としているので部屋が多く、こどもを確認するのが大変
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8名	0名	①建物の問題で事業所が2階にあるため、利用者様が階段を使うときは職員が付く。 ②建物の問題で部屋が多く死角が多いので随時ラウンドし、職員と情報共有し、人員不足時は全員でカバーをしている。 ③どんな時でも上司やベテラン職員に相談できる環境作りをしている。 ④急な対応変更など、随時マニュアルを変更し、いつでも回覧できる場所に設置している。	・別室にいる児童への発見が遅れている場合があるため、児童の居場所を共有すると減少すると感じる ・職員の規定配置人数に対して2倍の職員を配置しているので急な休みになっても十分な職員を配置しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6名	2名	①整理整頓（5S）を実施し、通路や階段に物を置かないようにしている。 ②建物の問題で事業所が2階にあるため、ご利用者様が階段を使うときは職員が付いている ③無駄な物は置かず、収納してスペースを確保している。	・外階段が危険 ・バリアフリーは今必要ないがトイレが狭いので補助がしにくい ・住居スペースを活動の場としているので部屋が多い。 ・構造上の問題
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8名	0名	①受け入れ前後で清掃を行っている。 ②部屋の死角になる場所は職員がラウンドして対応している。	・住居スペースを活動の場としているので部屋が多い。 ・構造上の問題
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8名	0名	①使用する部屋と利用者様の様子を即時に職員間で共有しているので、スムーズな部屋の個別利用が可能になっている。 ②上司の指示有（明確化されている）	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8名	0名	①1日の振り返りを職員間で共有し、問題点があった場合、改善できるように努めている ②多数の職員が携わっていると認識している	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8名	0名	①ガイドラインアンケートを元に職員で共有し、足りないところは対応している	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8名	0名	①習慣的に振り返りの場を設け、情報の共有を行っている ②毎日の振り返りかえり＋月1回の会議を行っている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7名	1名		今後対応予定
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8名	0名	①連絡協議会や、法人内研修を受けている。 ②定期的な研修の機会が設けられている	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8名	0名	①必要に応じて確認できるよう適切に保存されている。 ②こどもや、保護者意向に（対して）プログラムが作成されている	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8名	0名	①こどもや保護者の意向を踏まえて作成されている	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8名	0名	①実際にこどもと関わる機会の多い職員との情報を共有し、検討されている ②毎日の振り返りかえり＋月1回の会議	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8名	0名	①計画が新しく作成された際は、情報の共有が行われている ②毎日の振り返りかえり＋月1回の会議を行っている	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8名	0名	①活動記録をチェックリストとして、必要に応じて確認している ②職員間で振り返ることのできる記録簿をとっている	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8名	0名	①適切に記録されている	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8名	0名	①月1回の会議を開催し、翌月のプログラムを立案する。 ②日々のすり合わせ	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8名	0名	①内容が同じでも工夫することで、子供たちの成長になっている ②季節のイベントに合わせた活動を行う等 ③月1回の会議＋日々のすり合わせを行っている	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
適切な支援の提供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8名	0名	①集団活動の中でも、本人の意思にあわせた活動に切り替えている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8名	0名	①事前に共有が行われている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8名	0名	①毎日実施している。 ②児童の様子や改善点の共有を行っている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8名	0名	①個々の様子の記録を習慣的にに行い、振り返れるようにまとめ、職員間で共有している	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8名	0名	①6ヶ月に1回のモニタリングを行ない個別支援計画の見直しを行なっている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	8名	0名	①自立のための支援と日常生活充実のための活動、創作活動、地域交流の機械の提供、余暇の提供を活動プランに入れている。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8名	0名	①自身の頭で考えて行う等の活動をしている ②自主的に行動できるような支援を行なっている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8名	0名	①児童発達支援管理責任者が参加している	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8名	0名	①学校からの引き渡し時などに先生との情報の共有を行なっている	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8名	0名	①かがやき放デイ連絡会の役員を引き受けている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8名	0名		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8名	0名		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8名	0名		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7名	1名	①地域のイベント参加 ②長期休みを利用して他事業所への見学を行っている ③他事業所の子供たち間の交流は少ないが、ジョブローテーションやヘルプで職員間の事業所交流がある	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7名	1名	①草加市通所事業所連絡協議会に参加している	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8名	0名	①ミライダイアリーや面談を通して情報共有をしている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8名	0名		
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8名	0名		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8名	0名		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8名	0名		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8名	0名		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6名	2名	①父母会やイベントなどを計画している。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8名	0名	①報告・連絡・相談は毎日の振り返りで実施している。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8名	0名	①ミライダイアリーや案内状を活用し、情報発信に努めている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8名	0名		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	44 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8名	0名		
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7名	1名		
	46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8名	0名	①定期的に防災訓練を実施している ②衛生マニュアルや感染症マニュアルなどを社内会議で勉強をしている。 ③共有資料としてマニュアルを作っている。	
	47 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8名	0名		
	48 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8名	0名		
非常時等の対応	49 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7名	1名	食物アレルギーのある児童は現在所属していない	
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8名	0名		実行しているが保護者様への認知度が低い
	51 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8名	0名		実行しているが保護者様への認知度が低い
	52 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8名	0名	①月1の会議で共有している	
	53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8名	0名	①定期的な研修を行っている（年1回以上）	
	54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8名	0名	①定期的な研修を行っている（年1回以上）	